

採点表A

別紙3

1 次審査表【書類審査】

5 (20) 点＝「大変優れている」、4 (16) 点＝「優れている」、3 (12) 点「普通」、2 (8) 点「やや劣る」、1 (4) 点＝「劣る」
3 (12) 点は、現在のこぶし保育園と同等と認められる水準とする。
1 (4) 点または5 (20) 点を付けた場合は、その理由を特記事項に付すものとする。また、委員が、特に意見を付す必要があると判断した項目についても、特記事項にその意見を記載する。

事業者名：

委員氏名：

番号	審査細目	審査内容	配点	採点					確認書類	特記事項
1	民営化への理解	区立園からの移行であることを理解し、在園児や保護者の円滑な移行に取り組む姿勢がある。	5	5	4	3	2	1	調書1 I-1	
2	職員の福利厚生等	休暇制度や各種手当や退職後の収入を保証する制度が充実しており、職員が継続して働きたいと感じられる。	5	5	4	3	2	1	調書1 I-3	
3	職員選任・配置基準	法人における施設長及び主任保育士の選任基準が適切である。また、保育が園全体で最適に実施できるよう、保育士の実務経験年数はバランスがとれている。	20	20	16	12	8	4	調書1 II-2	
4	民営化園の職員確保方法	既存園からの異動、新規採用に関する法人の考え方、及び職員の異動頻度が適切である。また区立園の保育補助員の継続雇用について、前向きに考えている。	20	20	16	12	8	4	調書1 II-5	
5	引継ぎ計画	円滑に引継ぎが行われるように引継ぎ計画が具体的であり、十分な配慮が考えられている。また、在園児がスムーズに新園に移行するための配慮や取組が十分にある。	20	20	16	12	8	4	調書1 調書3Ⅲ 1 7	
6	既存園について	法人が選定した園は、こぶし保育園のモデルとしてふさわしく、問題なく園運営ができていると考えられる。	5	5	4	3	2	1	調書2 1-(1)～(3)	
7	既存園の職員について	児童の状況、職員の負担等を考慮した保育体制が考えられており、離職防止の対策が十分考えられている。また各種研修への参加機会が確保され、本部のバックアップ体制が整っている。保育士の実務経験年数及び年齢のバランスがとれている。	20	20	16	12	8	4	調書2 1-(5)(6) 調書2 2-(2)～(4)	
8	保育理念・運営方針	既存園を引き継ぐことを前提に、保育園を責任を持って運営するための理念・方針を持っている。	5	5	4	3	2	1	調書3 1	

番号	審査細目	審査内容	配点	採点					確認書類	特記事項
9	保育計画・指導計画	当該区立保育園の現状を踏まえた子どもの健全な育成を支えていく保育計画、目標、食育計画が作成されている。また、教育的指導カリキュラムの導入等、小学校での生活や学びにつながる取り組みが考えられている。	5	5	4	3	2	1	調書3 2	
10	保育内容	子どもが楽しく快適に過ごせるものとなっており、子どもの心身の安心・安全への十分な配慮がなされている。また、子ども一人ひとりの発達過程に応じた配慮及び、保育士の関わり方が適切である。	5	5	4	3	2	1	調書3 3 (1) (2)	
11	特別保育	0歳児保育、延長保育、要支援児保育それぞれについて、保育時間及び保育体制が適切に考えられている。延長保育については徴収方法や当日の受付方法が明瞭である。要支援児保育については家庭・専門的機関との連携が明確化されている。また付帯機能について、地域の人を対象とした子育て支援の取組が考えられている。	5	5	4	3	2	1	調書3 4 (1) ～ (4)	
12	年間行事計画	当該保育園の行事を継承しつつ、明確かつ適切な考えのもと、保育園生活を豊かにする行事が計画されている。また保護者参加の行事について、開催日の設定に配慮がある。	5	5	4	3	2	1	調書3 5	
13	職員会議	保育園の運営に必要な情報交換や職員の連携形成の場として機能するように職員会議が設定されている。	5	5	4	3	2	1	調書3 6	
14	給食	食材の選定、調理方法、食事の提供のし方等、調理業務に対する考え方が明確かつ適切である。また、食物アレルギー等個別の配慮を必要とする子どもへの対応が柔軟かつ適切である。	5	5	4	3	2	1	調書3 7	
15	健康管理	児童、職員への健康診断、アレルギー児や与薬が必要な児童への対応、保護者への情報提供等、保健活動が適切に考えられている。	5	5	4	3	2	1	調書3 8	
16	衛生管理	予防への取組み、感染症等発生時の対応のしくみ及び再発の防止が適切に考えられている。	5	5	4	3	2	1	調書3 9	
17	事故防止・安全管理	園内外での事故防止及び事故発生時の対応、不審者対応が具体的かつ適切である。	5	5	4	3	2	1	調書3 10	
18	災害対策	防災訓練が、種類・内容等適切に計画されている。	5	5	4	3	2	1	調書3 11	

番号	審査細目	審査内容	配点	採点					確認書類	特記事項
19	児童虐待への対応	児童虐待の防止等に関する法律の規定を遵守し、具体的な対応のしくみが考えられている。	5	5	4	3	2	1	調書3 1 2	
20	保護者との連絡・連携	日々のコミュニケーション、情報提供、保護者会等の定期開催等、保護者との連絡、支援が適切に考えられている。	5	5	4	3	2	1	調書3 1 3	
21	地域との連携	保育施設、小学校、児童館、地域住民等地域との交流への取組みが考えられている。	5	5	4	3	2	1	調書3 1 4	
22	苦情対応の体制	保護者の意見・苦情に迅速かつ適切に対応するしくみが考えられている。	5	5	4	3	2	1	調書3 1 5	
23	新たな取組み	保育サービス向上のために提案する新たな取組みが、保護者ニーズを反映したものである。	5	5	4	3	2	1	調書3 1 6	
24	職員のワークライフバランス	職員のワーク・ライフ・バランスの実現、負担軽減、働きがい醸成する取組みがあり、効果が発揮されている。	5	5	4	3	2	1	調書3 1 8	
合計			180	/ 180						

※下表は、板橋区立保育園民営化移管先事業者選定委員会の委員のうち、保育士又は栄養士の資格を持つ、下記の委員のみが採点を行う。その他の委員は採点を行わない。
【採点者】保育運営課保育研修担当係長（保育士）、保育運営課保育運営・給食係職員（栄養士）

25	各種マニュアル・計画	各種マニュアルや計画が適切に整備されている。	20	20	16	12	8	4	各種マニュアル・計画	
合計			20	/ 20						